

国際SARシンポジウム

～我が国周辺の海上捜索救助体制及び地域内 SAR 協力～

日時： 平成 17 年 10 月 25 日（火） 13：30 - 16：20

場所： 千代田区霞が関 2-1-3 合同庁舎三号館 海上保安庁 11 階会議室

我が国に隣接する中国（香港特別行政区含む）、韓国、ロシアにあつては、SAR（捜索救助）条約への加入を経て、SAR 船艇・航空機の充実を図る等体制整備及び隣接国との協力関係の推進を着実に進めています。また、SAR 条約に加入していないベトナム、フィリピンにあつても、海上保安庁からのノウハウ及び技術供与等を通じ着実にその体制を整備しつつあります。

本シンポジウムでは、SAR 条約が発効 20 周年を迎えるに当たり、その節目として、それらアジアの国・地域から SAR 専門家を招へいし、海事関係者等の海上の安全に関わりの深い方に対し、これまでそれぞれの国・地域で進めてきた SAR 体制整備の成果と、隣接国等との SAR 連携の現状を紹介することとしています。

なお、本事業は、海洋政策研究財団の平成 17 年度海外交流基金により実施されるものです。

講演者

- (1) 中 国：上海海事局副局長
- (2) フィリピン：フィリピン・コーストガード次長兼参謀長
- (3) 韓 国：韓国海洋警察庁海上安全課長
- (4) ロ シ ア：海洋汚染・海難救助調整庁ウジ' オストツ MRCC 本部長
- (5) ベ ト ナ ム：ベトナム海運総局 MRCC 本部長
- (6) 香 港：香港海事局救難課長

MRCC：Maritime Rescue Co-ordination Centre(海難救助調整本部)

その他

- (1) 発表は英語で行います（英語 - 日本語の同時通訳有り）。
- (2) 入場は無料です。このパンフレットをお持ち下さい。入場可能数は約 100 名です。
なお、合同庁舎入場の際に身分を証明できる書類の提示を求められますのでご用意下さい。
- (3) お問い合わせ先：海上保安庁救難課 丸本
Tel: 03-3591-6361 (内線 5920) Fax: 03-3581-2828

